

薬学部実務実習における  
代表的 8 疾患の実習実施状況とルーブリック評価スコアとの関連  
についての調査に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 薬剤部 職名 部長  
氏名 望月 眞弓  
連絡先電話番号 03-5363-3705

実務責任者 所属 薬剤部 職名 技術員  
氏名 清宮 啓介  
連絡先電話番号 03-5363-3705

このたび当院では、実務実習で得た情報を元に下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、実習生への新たな負担は一切ありません。また実習生のプライバシー保護については最善を尽くします。研究協力に拒否した場合でも成績評価には一切影響しません。本研究への協力を望まれない実習生は、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

#### 1 対象となる方

2018 年度に当院で実務実習を行った薬学部 5 年生

#### 2 研究課題名

承認番号 20180188

#### 研究課題名

薬学部実務実習における代表的 8 疾患の実習実施状況とルーブリック評価スコアとの関連

#### 3 研究実施機関

慶應義塾大学病院薬剤部、慶應義塾大学薬学部

#### 4 本研究の意義、目的、方法

2019 年度より始まる改訂モデル・コアカリキュラムに基づく実務実習では、代表的な 8 疾患の薬物療法について継続的にかかわることが求められています。また、評価は学生のパフォーマンスを評価するためのルーブリック評価の導入が決定しています。当院薬剤部では、8 疾患をどの程度達成したかを記録する「学生個別記録用紙」と「ルーブリック評価」による学生評価を実習の一環として

先行導入しています。この8疾患の薬物療法に継続的にかかわることがルーブリック評価における到達度にどの程度影響するのは不明です。本研究では服薬指導領域のルーブリック評価6項目の到達度と代表的な8疾患の達成率、継続性との間に関連があるかを調査します。

## 5 協力をお願いする内容

実習で使用した「学生個別記録用紙」と「ルーブリック評価」を用いて調査を行います。

## 6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2020年3月31日(予定)

## 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う個人情報は、氏名のみです。その他の個人情報(住所、電話番号、学籍番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 学生の個人情報と、匿名化した情報を結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

## 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人(ご本人より本研究に関する委任を受けた方など)より、情報の利用停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へ電話にてご連絡をお願いいたします。

清宮 啓介(慶應義塾大学病院薬剤部 03-5363-3705)

以上